

容器包装プラスチックは、大切な資源です

容器包装プラスチック（容リプラ）とは、食べ物や製品を購入する際に包んである、プラスチック製の容器や包装のことです。

プラスチック製容器包装マーク（プラマーク）が付いています。



容リプラと間違われるものに「タッパー」などのプラ製容器があります。「タッパー」は、販売する際に製品を包むものではなく、製品そのものですから容リプラではありません。

容リプラ、ペットボトル以外のプラスチック製品は、一部の例外（合成繊維類、スポンジなどは燃やすごみ、18リットルポリタンク以上の大きさのものは粗大ごみ）を除いて埋立ごみになります。

しかし、容リプラにも、稀にマークがついていないもの（ラップなど）があります。

リサイクルを進めるためには、プラマークや「ごみ等の分け方・出し方豆知識」をしっかりと確認して、正しく分別しましょう。

容リプラ回収の現状

容リプラは、主にプラスチック製品の原材料にリサイクルされ、さまざまな製品に生まれ変わる大切な資源です。

しかし、リサイクルができるきれいな容リプラも、燃やすごみとして出されている現状があります。このことは、容リプラのリサイクルを減退させるだけでなく、焼却量の増加にもつながります。

簡単に汚れが落とせるようなものは、汚れを落としてから「容器包装プラスチック」の日にごみ集積所に出すよう心がけましょう。